

～第39回富山県支部オープンテニス大会～

一般の部優勝

杉原庸子（センティア）

題名 大会を終えて思ったこと

今回の支部オープン初ペアでの挑戦でした。ペアの小川さんとは、対戦や練習の機会はありませんでしたが、一緒に試合に出るのは初めてです。どういうダブルスが良いのかなと色々考えましたが作戦というよりコミュニケーションをいつもより多く取ろうと決めました。その結果、小川さんのナイスプレーにも助けられ優勝することが出来ました。ナイス！！ドンマイ！！励まされたり、励ましたりのコミュニケーションがダブルスにはとても大切だと改めて思いました。

いつも組なれているペア同士だとそんなにコミュニケーションはいらないかなあと思うこともありますが、そうではなく一緒に出れる喜びと感謝を言葉にして伝えることでもっとより良いダブルスが出来るのではないかと思います。

小川梨佳（センティア）

題名 支部オープンに出場して

梅雨入り後ではありましたが、天候に恵まれ本当に良かったです。コロナの影響もあり3年ぶりの出場となり、今回とても楽しみにしていました。ペアが「失敗してもいいからどんどん行ってー」と言って下さったおかげで、本当にのびのびプレーすることが出来ました。初ペアで初優勝する事ができてとても嬉しいです！

大会運営して下さいの皆様、応援して下さいの皆様ありがとうございました。コロナ禍でもテニスが出来ること、試合に出場出来ること、周囲への感謝の気持ちを忘れずに、これからも皆さんと楽しくテニスしていきたいです。

パールの部優勝

山木葉子（大林 T.S）

初めて支部オープンで優勝でき、トロフィーのリボンに名を残すことができてうれしいです。ペアの毛呂さん、運営スタッフの皆さん、応援して下さい皆さん、ありがとうございました。

決勝戦では終盤、相手選手が足をつって動けなくなったことでチャンスと思いきや、逆にこちらの攻めが中途半端になりゲームを落としてしまい反省しきりです。もっと精進していきたいと思います。

毛呂博美（大林 T.S）

今年の支部オープンは3年ぶりに県外選手も参加され、以前のような活気ある大会に戻りつつあるように感じました。

試合が続き身体は疲れていましたが、相手の攻撃をどうしのぎ、どう仕掛けてポイントに繋げていくか相談しながら戦えたことは良かったです。決勝戦では、途中で相手選手の足が攣っているのになかなか的確に攻め切れず、逆に素晴らしいカバーリングと根性にやられていました。それでも後ろから聞こえる応援のおかげで気持ちを切り替え、どうにか優勝することができました。みなさまありがとうございました。また精進します！

ルビーの部優勝

東美雪 (JSS 富山)

題名 支部オープンルビーの部優勝

支部オープンテニス大会も各部門のクラスが増え、ルビーの部で優勝が出来てとても嬉しいです。コロナが少し落ち着きも感じられ、今年は他県の方々との緊張感のある対戦が出来て良かったです。

北島さんと声を掛け合い無理（各自のミス）のないテニスを心がけた結果、良い方向に行けたと思います。自分達のテニスが少しずつでも前進して行けるよう頑張りたいです。

大会役員の皆様、観戦していただいた皆様、本当にありがとうございました。

北島貞恵 (大林 T.S)

題名 一生懸命になれる幸せ

支部オープンで優勝！嬉しすぎてなんだか心がフワフワしています。ここ数年、身体の劣化を痛感し、食事・睡眠・体のメンテナンスに必死です。今の自分がいちばん若い～をテーマに、身体を整えると、コートでも一生懸命頑張れました。

テニスから幸せをもらったような…これも恵まれた環境があってこそテニスが続けられるのだと思います。

大会を運営してくださる皆様、楽しいテニ友達、ありがとうございます、感謝（合掌）

ダイヤの部優勝

福本初枝 (グリーンテニス)

富山県支部オープンテニス大会 39 ダイヤの部優勝！39 年間、一般の部、パールの部、ダイヤの部と何と長い年月テニスと共に楽しんできた事でしょう。

ペアを組んでくれた小柴たみちゃん、ありがとう♡♡ 一緒にテニスを楽しんでくれたお友達にありがとう、感謝です。

これからも、体に気をつけて、テニスを続けられたらと思います。役員の皆さま、ありがとうございました。

小柴たみ (グリーンテニス)

第1回大会出場（30 代）の時から、はるか 39 年の時が経ち、また優勝ができるなんて、夢のまた夢でした。

左手首骨折というアクシデントがありましたが、ペアの福本さん、部活仲間の皆さんに助けられ、練習できた事、優勝できた事に感謝！感謝しています。

71 歳の私はダイヤの部では、まだまだ若手？（笑）目指せ、町村さんの 80 歳！！目指せ、第 50 回支部オープン🎾夢、夢の夢。

